

報道関係者各位

2016年5月9日

株式会社ヤマハミュージックジャパン

最終審査会をニコニコ生放送で配信

「エレクトーン動画コンテスト 2016」公開ファイナル

2016年5月10日(火) 19:00～

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：土井好広）は、「エレクトーン動画コンテスト 2016」の最終審査の様を、「エレクトーン動画コンテスト 2016」公開ファイナルとして 2016年5月10日（火）にニコニコ生放送で配信します。



▼「エレクトーン動画コンテスト 2016」公開ファイナル

<http://live.nicovideo.jp/gate/lv262164680?nrd=905061>

「エレクトーン動画コンテスト」は、ヤマハの電子オルガン「エレクトーン」をテーマにした動画を募集し、投票と審査によって賞を贈呈するコンテストです。

初開催となった「エレクトーン動画コンテスト 2016」（2月1日～3月31日開催）の応募総数は約300作品、一般投票総数は48,634票に上りました。4月中旬、事前選考会が行われ、圧巻の演奏動画や爆笑のおもしろ動画、涙を誘う感動の動画など、多種多様な動画の中から最終審査に進む作品が決定しました。最終審査会は2016年5月10日（火）に開催され、その模様を「エレクトーン動画コンテスト 2016」公開ファイナルとしてニコニコ生放送で配信します。

<「エレクトーン動画コンテスト 2016」公開ファイナル>

■日時

2016年5月10日（火）19:00～（終了時間未定）

■番組 URL

<http://live.nicovideo.jp/gate/lv262164680?nrd=905061>

■審査員

向谷実（音楽プロデューサー／ミュージシャン）

桑原あい（ジャズピアニスト）

村田佳幸（ヤマハミュージックジャパン エレクトーン課 課長）

■審査基準・方法

- ・エレクトーンを楽しんでいることが伝わってくるか
- ・オリジナリティのある作品となっているか
- ・見る人にインパクトをあたえる作品となっているか

上記の基準を踏まえ、審査員による審査、事前投票、生放送視聴者の投票により総合的に決定します。

「エレクトーン動画コンテスト 2016」公開ファイナルでは、審査員と投稿者、視聴者が最終審査に選出された作品を視聴しながらトークを繰り広げる様子や、審査員たちによるセッションもお楽しみいただけます。

<「エレクトーン動画コンテスト 2016」概要>

■日程

応募期間 2016年2月1日（月）～3月31日（木）

オンライン投票期間 2016年3月1日（火）～4月15日（金）

結果発表 2016年5月11日（水）

■応募条件

・部門共通

プロ or アマ、年齢、国籍は不問。

動画の長さは 5 分以内。

応募数は、ひとり（グループ）1 動画のみ。※ソロで 1 動画、ユニットで 1 動画は可
エレクトーンの機種は不問。

・演奏部門

動画全編にわたりエレクトーンを演奏した内容であること。

・自由部門

エレクトーンを想起させる内容の動画であれば、エレクトーンが動画に写っていない可。

■賞

「演奏部門」と「自由部門」の各部門ごとに審査を行い、「大賞」「優秀賞」などの各賞を決定。

【大賞】 演奏部門・自由部門各 1 作品

賞金 20 万円、トロフィー、ヤマハ ライティングオーディオシステム「LSX-170」

【優秀賞】 演奏部門・自由部門各 1 作品

賞金 10 万円、トロフィー、ヤマハ マイクロコンポーネントシステム「MCR-B043」

【最多投票賞】 演奏部門・自由部門各 1 作品

トロフィー、ヤマハ ヘッドホン「HPH-PRO500」

【音楽館賞】 1 作品

向谷実サイン入り CD 詰め合わせ

【月刊エレクトーン賞】 3 作品

月刊エレクトーン 1 年間無料購読権

【ヤマハミュージックデータショップ賞】 3 作品

ヤマハミュージックデータショップで使用できる 1 万円分の WebMoney カード

▼エレクトーン動画コンテスト 2016

http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/el-organs/electone_station/electone2016/?nrd=905061

本件に関する一般の方からのお問合せ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 楽器営業本部 マーケティング部 エレクトーン課
TEL 03-5488-5443（10:00～17:00、土・日曜日・祝日・弊社指定休業日を除く）